秋田魁新報 にちよう学芸左 2025年09月07日付

0 部長から一言

季節の行事も満喫



英語でのガイドに向けて発音練習する部 員たち=8月25日、能代市の能代松陽高

米姉妹校へ語学研修

化

0

違 V

感

衝

能代松陽高校では毎年 能代松陽高校では毎年 20人程度が、米イリノイ 州シカゴにある姉妹校、 オークバーク・アンド・ リバーフォーレスト高校 に約2週間語学研修す る。8月まで在部してい た3年生6人全員が研修 を経験。現地での生活は、 CBC部の活動テーマの一つである「文化を知り、 多角的に物事を見る」経 験になった。 LGBTQ(性的少数



オークパーク・アンド・リバーフォーレスト 高校の玄関にあった拳 銃持ち込み禁止の場示 (能代松陽高提供)

語学研修を終えて記念撮影するオーク パーク・アンド・リバーフォーレスト 高校と能代松陽高校の生徒=2月、米 シカゴ・オヘア空港(能代松陽高提供)

者) の権利などに関心の 高い米国。シカゴの高で で3年生6人が初めたで 撃を受けたのが、学、受け 人れている点だ。同性愛 者であることを公表してい る生徒がいることを公表してい る生徒がいることを を内には「拳銃持ち」 が続け、の掲示があり、 銃社会であることも表 防ぐために鍵がかかり、 が続け、の場にがあり、 がれないのの難があり、 がれないのが、 の場にがあり、 がれない。 の場には の場であることもまを 防ぐために鍵がかかり、 外側から開けられないよ の権利などに関心の

を能化松陽高提供) うになっていた。 外国に対する偏見に気 付いた部員も。菊池千尋 気な生徒が多いと思っていたが、日本のようにぞれ 個性を出して、仲び仲び していたが、日本のようにぞれ 個性を出して、仲び仲び していた」と語る。 国際 コミュニケーショックを受けた。異、感 じたりした経験はり、B C 振の活動にも生きた」と 振り返った。

振り返った。

言語学び広がる視 n」の頭文字から。前身の能代商業

に期待を寄せた。(高橋美佳)が挑戦する場になれば」と部員たちが挑戦する場になれば」と部員たちが指戦する場になれば」と部員たちが指戦する場になれば」と部員を教育で

〈第1日曜日に掲載〉

は、文化を知ること。視野を広げて原田智津子教諭は「言語を知ること

物事をいろいろな角度で捉えられ

台湾からの観光客を案内するため9月2、3日に市内を訪れるタイと 事前に案内コースを下見しておこう 一部に案内コースを下見しておこう 一紹介文をただ続かよげないようにしなくちゃ」。練習後、どうガイドすれば外国人観光客の満足を加し合った。 CBCは「Cross Bord Crommunication」



能代松陽高CBC部



ら、多様な活動 がら言葉を覚えるための工夫だ。 菊 語学力に自信がなくても、楽しみなといったミニゲームをすることも。 かれた」と入部時の思いを語る。 池千尋さん(国際コミュニケーショ 多様な活動ができるところに引 「留学生と交わりなが

さん (普通科3年)。 顧問の1人で る。「英語で人に話しかけるハード長にとっては大きな刺激になってい校内で外国人と接する機会は、部 ルが下がった」と前部長の大谷百華

出た目から始まる単語を考える になり海外での開業を夢見る原田美部の魅力の一つだ。将来パティシエ 羽さん(国際コミュニケーション科

そうな言葉などを教えてもらえる」切った文章でない、働く時に役立ち切った文章でない、働く時に役立ち 新しい部の名称を考案した顧問のい」と話す。 「さまざまな言語を知って、人の心す雄鹿いつきさん (普通科1年)は、 に刺さる言葉を使えるようにした でない、働く時に役立ち「教科書のように決まり

もらうところからスタートします」

英語とロシア語を教える常勤講師の

ⓒ秋田魁新報社

加わることが多い。あいさつや日常加わることが多い。あいさつや日常 ベットが書かれたサイコロを振っ 本年度変更した。 シア語、中国語が学べることもあり、 継いだが、英語以外にも韓国語やロ 会話を覚えるだけでなく、アルファ 能代北高時代から英語部を引き 授業で触れない内容を学べるのも

して「日本人に多いシャイな性格を出身)は、部員たちに向き合う側とミハイロヴァ・アンナさん(ロシア 乗り越え、まず外国語を声に出して